

## プログラム

化学物質リスク総合管理技術研究イニシャティブ合同プログラム会合

日時：平成17年1月20日（木） 午後1時～午後5時15分

会場：三田共用会議所講堂（港区三田2-1-8）

### プログラム

- 13:00 開会 挨拶 薬師寺泰蔵 総合科学技術会議議員
- 13:05 「環境研究イニシャティブについて」 総合科学技術会議事務局
- 13:15 「化学物質リスク総合管理技術研究イニシャティブの枠組み、および課題マップについて」  
安井 至 化学物質リスク総合管理技術研究イニシャティブ座長（国際連合大学）
- 13:30-14:30 セッション1
- 座長：増田 優（お茶の水女子大学） コメンテーター：白石寛明（国立環境研究所）
- 講演1：高精度・簡易有害性（ハザード）評価システムの開発 川原和三（化学物質評価研究機構）
- 講演2：河川等環境中における化学物質リスクの評価に関する研究 山縣弘樹（国土技術政策総合研究所）
- 講演3：農用地におけるカドミウム汚染土壌の修復技術の開発 小野信一（農業環境技術研究所）
- 講演4：化学物質総合リスク評価管理システムの開発 重倉光彦（製品評価技術基盤機構）
- 14:30-14:45 （休憩）
- 14:45-16:00 セッション2
- 座長：益永茂樹（横浜国立大学） コメンテーター：菅野 純（国立医薬品食品衛生研究所）
- 講演1：内分泌攪乱化学物質のリスク評価・試験法開発及び国際共同研究等推進経費及び内分泌攪乱化学物質実態解明推進事業 佐々木健（環境省）
- 講演2：内湾域における有害化学物質汚染の実態解明、将来予測手法の開発、生物および生態系への影響評価に関する研究 中村由行（港湾空港技術研究所）
- 講演3：農業生産現場におけるPOPsのリスク低減方法の開発 大谷 卓（農業環境技術研究所）
- 講演4：光触媒を利用した分解除去技術 森 利之（物質・材料研究機構）
- 講演5：内分泌攪乱化学物質及びダイオキシン類のリスク評価と管理 鈴木規之（国立環境研究所）
- 16:00-16:10 （休憩）
- 16:10-17:10 セッション3
- 座長：内山巖雄（京都大学） コメンテーター：森田昌敏（国立環境研究所）
- 講演1：化学物質リスク評価の基盤整備としてのトキシコゲノミクスに関する研究 菅野 純（国立医薬品食品衛生研究所）
- 講演2：化学物質のリスク評価及びリスク評価手法の開発 東海明宏（産業技術総合研究所）
- 講演3：環境分子科学研究 前田瑞夫（理化学研究所）
- 講演4：化学物質環境リスクに関する調査・研究 青木康展（国立環境研究所）
- 17:10 総括 安井 至 化学物質リスク総合管理技術研究イニシャティブ座長（国際連合大学）
- 17:15 閉会